MOSAプログラミングセミナー

複数画面サイズへの対応手法まとめ (Swift編)

2015.04.15

- 追補 -

Dream Garden Software 中野 洋一 本日はセミナーにご参加いただき、ありがとうございました。 セミナーでお伝えできなかった内容を、追補としてお知らせいたします。

Interface Builderで配置したオブジェクトに対して、コーディングで NSLayoutConstraintを生成して、制約を設定するとAuto LayoutがDebug Logを出力 する問題がありました。

その後、参加者の方(*)からの情報で、制約に対してRemove at build timeにチェックを入れると、そのオブジェクトは実行時に削除されることがわかりました。

		-		\ominus	
Height Constraint					
First Item View.Height					V
Relation	Equal				\$
Constant	161				▼ 🗘
Priority	1000				▼ 🗘
Placeholder	Remo	ve at	build	time	

[制約を選択して表示されるInspector]

この状態でコーディングからオブジェクトの移動をした時は、Debug Logが出力されずに正常に処理されます。

```
class ViewController: UIViewController {
    @IBOutlet var testView: UIView!

    override func viewDidLoad() {
        super.viewDidLoad()

        testView.setTranslatesAutoresizingMaskIntoConstraints(true)
        testView.center = CGPointMake(300, 300)
    }
}
```

*佐藤さん、ありがとうございました。